教育委員会 7月報告

令和4年8月1日

木曽岬こども園 七夕会

令和4年7月1日(金)に、木曽岬こども園にて「七夕会」を実施した。今年度も、新型コロナウイルス感染防止対策として、各クラスで時間を区切り保護者の参観に人数制限を設けて実施した。園児達は一生懸命練習した歌や楽器演奏の発表を保護者の前で披露でき、とても充実した表情を見せていた。発表後は、園運営協議会委員と民生委員の皆さんの協力を得て屋外で模擬店を行い、園児たちは笑顔いっぱい楽しむことができた。





教育委員による小・中学校視察訪問

令和4年7月5日(火)、教育委員による小・中学校の視察訪問を行った。小中学校ともに、教室での授業の様子を視察すると共に、学校長からは、新型コロナの影響でこれまで実施できなかった体験学習や学校行事、プール指導等について、感染対策を図りながら実施している様子の報告を受けた。教育委員からは、子どもたちにとっては一生で一度の学習になるので、大変ありがたいという声が聞かれた。また、今後も引き続き、落ち着いた学習環境の中で子どもたちの気持ちを学習に向けさせるよう、指導の徹底をお願いしたいと期待を込めてエールをいただいた。

なお今年度も、新型コロナウイルス感染症対策のため、視察後の給食試食会は実施しなかった。





小学4年生のパッカー車見学

令和4年7月7日(木)、小学校4年生が社会科の学習の一環で、パッカー車の見学を行った。当日は、役場住民課の職員と、町内で家庭ごみを回収している事業所の職員の方に協力いただき、パッカー車の見学・説明を通して、家庭から出てくるごみの処理について学習を深めることができ、子どもたちにとって有意義な時間となった。



令和4年度木曽岬町総合教育会議 開催

令和4年7月7日(木)、役場4階会議室にて町長部局主催により開催された。

今年度の会議には、こども園長、小学校長、中学校教頭、各PTA会長、青少年育成町民会議会長にもご出席いただき、今年5月にキックオフをした「夢に向かってがんばる木曽岬っ子応援キャンペーン」の内容を交えながら、今の子どもたちの現状や課題を共有し、子どもたちの健全育成について、それぞれの立場でどのような支援ができるかについて議論が交わされた。協議の概要は以下のとおり。



◎ 木曽岬っ子応援キャンペーンに取り組んでみて

出席者からは、「キャンペーンを通して、子どもの夢を知ることができ、よい機会になった。また、子どもだけでなく、自分にとっても新たな夢ができたので良い経験になった。」という声があった。一方で、「子どものゲームやスマホの時間は長い」と心配する声が挙がり、その中で、「最近の子どもたちは、自分たちが子どもの頃と比べて外で遊ぶ時間が明らかに減っており、体も疲れていないせいか寝る時間がすごく遅くなっている。もう少し、子どもが外で遊べる環境が増えればと思う。」という意見も出された。

さらに議論が進む中、出席者からは「スマホの長時間使用は子どもだけの問題ではなく、大人の問題でもあるから、大人も一緒にスマホの時間を減らさなければならない」との問題提起があった。また、「子どもを育てると同時に親自身も育っていくことが大切である」という意見も出された。

◎ 今後どういった支援や取り組みが必要か

教育委員からは、「小さい子どもが家庭で学習するときには、大人がその子についていてあげなければ、なかなか学習するのは難しいと思うので、共働きの家庭とか、子どもに関われない家庭に対するフォローや支援が必要である」という提言や、「様々な理由から、子どものがんばりを応援していくことがなかなかできない家庭が増えてきていることから、今後何らかの支援をしていく必要がある」という提言をいただいた。

また、「子どもの頃、もっと勉強をやっておけばよかった」という後悔をなくすのが義務教育の役目であり、今後も引き続き、授業や家庭学習の充実に取り組んでいく必要があるとの意見が出された。

体力テストの実施

令和4年7月10日(日)・24日(日)、町体育館にて、体力テストを実施した。文部科学省では、毎年全国各地で体力テストを実施しており、今年は3年ぶりに木曽岬町での実施となった。当日は、木曽岬町スポーツ推進委員の協力のもと、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、シャトルラン、立ち幅跳び等の種目を実施し、参加者はさわやかな汗を流しながら、それぞれの種目に挑戦することができ、良い運動の機会となった。



中学2年生 キャリア教育「ようこそ先輩」 実施

令和4年7月11日(月)、中学校2年生において、キャリア教育の一環として「ようこそ先輩」の学習を行った。昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止を余儀なくされたが、今年度は町内在住の料理人、水稲農家、保育士、製造業の4名の先輩を講師として招聘し、職業を選んだきっかけや仕事のやりがい、趣味や休日の過ごし方、中学生の時にやっておいたほうが良いと思うことなどについて、中学2年生の生徒に語りかけてもらった。

日頃、地域の大人と職業について話す機会があまりない中学生にとって、今回の「ようこそ先輩」 学習は貴重な経験となった。働くことややり甲斐、自分の夢などについて思いを馳せることで、自分 らしい生き方を探っていく大きな一歩を踏み出すことができた。なお、2年の生徒たちは、2学期に事 業所での職場体験を計画している。





小学5年生 野外体験活動 実施

令和4年7月14日(木)・15日(金)、四日市市少年自然の家にて野外体験活動を実施した。今回の特徴的な取り組みとしては、防災教育の一環で役場危機管理課に提供していただいた非常食用アルファ化米にレトルトカレーをかけて夕食としていただくことができた。

当日はあいにくの天気であったが、「自分たちで行動・協力することの大切さを学ぼう」、「なかまの新たな一面を見つけ、より深くつながろう」、「小学校のよき思い出にしよう」の3つを目標に掲げ、 充実した時間を過ごすことができた。今回の体験を、今後の学校生活に生かして欲しいと考える。





令和4年度第1回木曽岬町社会教育委員会 開催

令和4年7月19日(火) 役場4階防災会議室にて開催した。概要は次のとおり。

- 委員の委嘱について
- 木曽岬町教育委員会点検·評価報告書 (令和3年度事務事業分)について
- 社会体育施設の満足度調査について
- 令和4年度公民館講座の実施状況について
- 社会体育施設及び学校開放施設のトイレ改修について
- 教育委員会主催イベントについて
- 社会教育施策への意見について



小中学校・こども園 1学期終業式 挙行

令和4年7月20日(水)、小中学校及び木曽岬こども園でI学期の終業式が挙行された。

各校では、感染症対策として校長先生の映像を各教室のプロジェクタにて映し出し、オンラインで全校集会を行った。式の中では、校長先生からI学期の頑張りや夏休みの規則正しい過ごし方、コロナ対策や防犯面についての話があり、子どもたちは真剣な眼差しで話を聞いていた。

今年度は、新型コロナウイルス感染症防止対策や熱中症対策を十分講じながら、可能な限り行事や体験活動を再開させる方向で学校運営を行い、無事に1学期の終業式を迎えることができた。 なお今年度、8月の夏期預かり保育(1号認定児)については、8月1日(月)~5日(金)と22日(月)~26日(金)に実施する予定である。

第29回(令和4年度)町内ボウリング大会 開催

令和4年7月24日(日)、木曽岬町体育協会主催の"第 29 回木曽岬町ボウリング大会"をアソビックスあさひのボウリング場で開催した。

今年は一般部門、ジュニア部門合わせて計24名の参加があり、小学生から大人まで幅広い年齢の方が和やかな雰囲気の中、元気よくプレイしていた。

なお、各部門の結果については以下。(敬称略)



【一般の部】 優勝: 江場 晃 準優勝: 松田 幸枝子 第3位: 甲地 誠巨 【ジュニアの部】 優勝: 花井 勇斗

北勢教育支援事務所長および指導主事との意見交換会

令和4年7月27日(水)、北勢教育支援事務所長および指導主事が来庁し、I学期の学力向上に向けた取り組みについて振り返ると共に、令和4年度第I回みえスタディチェックや令和4年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえ、今後の課題改善に向けた具体的取組内容について協議した。協議内容については、今後の取り組みに役立てていきたいと考える。

また、町が現在展開している「夢に向かってがんばる木曽岬っ子」 応援キャンペーンについて、事務局から進捗状況を報告し、情報共有を図った。

令和4年度市町村教育長・教育委員研究協議会(オンライン)

令和4年7月28日(木)、教育及び教育行政全般について、市町村教育委員会教育長・教育委員の理解を深め、教育委員会運営の活性化を図るために文部科学省が実施する研究協議会に、町教育委員会として参加した。

当日は、「部活動のあり方」と「地域と学校の連携・協働」について討議する分科会において、オンラインで本町の取り組みについて発表を行った。また、他市町村の取り組みを聞きこともでき、有意義な意見交換の場となった。

令和4年 第5回教育委員会 開催

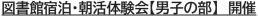
令和4年7月29日(金) 役場4階防災会議室にて開催した。概要は次のとおり。

<協議事項>

○木曽岬町における小中一貫教育ガイドラインの 策定に向けて

<報告事項>

- ・休日部活動の地域移行について
- ・令和4年木曽岬町教育委員会視察研修について
- ・令和4年度三重県市町教育委員会教育委員等研修会について
- ・令和4年度「三重の教育談義」開催について
- ・教職員の時間外勤務時間の状況について
- ・夏季休業中における児童生徒対象の教育活動等について
- ・教職員の夏季合同研修会について
- ・教育委員会実施事業記録について



令和4年7月29日(金)·30日(土)、小中学生が町立図書館に宿泊する「図書館宿泊・朝活体験会【男子の部】」を開催した。この体験会は、子どもの読書活動推進事業の一環として初めて企画したもので、体験会中はゲームやスマホの使用は禁止し、読書や宿題をして過ごすこととした。夜は図書館内の学習室と、えほんとおはなしのへやに分かれて密にならないよう就寝し、図書館に宿泊するという非日常を楽しんでいた。翌朝はスポーツ推進委員にも協力していただき、ラジオ体操とストレッチをして体をほぐすなど規則正しい生活習慣を身に付ける内容とした。参加者からは大変好評であった。なお、8月5日(金)・6日(土)には女子の部を開催する予定である。





